

ダウンウィンダース Downwinders

森住 卓写真展

1975 - 2026

風下の人びと

Iraq

Afghanistan

Semipalatinsk

Marshall Islands

Chernobyl

Hanford/Nevada

Kosovo/Bosnia

India

Pakistan

Miyakejima

Fukushima

Okinawa

Noto

2026 9・24^④ - 29^⑤

あつぎアートギャラリー

〒243-0018 神奈川県厚木市中町 2-12-15 (アミューあつぎ 5 階)

【時間】 10:00 ~ 19:00 ※最終日は14:00まで 入場無料・会期中無休

【後援】 厚木市・厚木市教育委員会



(上) イスラエルと国境を接する村
2006 年 レバノン

(下) 白血病のサファア (当時 8 歳)
1998 年 イラク・バグダッド

厚木からピースロードを歩み続けたフォトジャーナリストの集大成



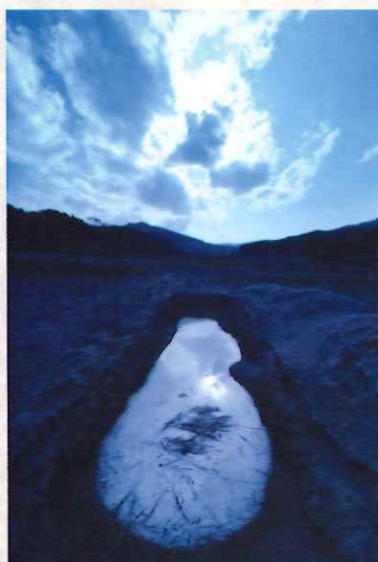
白血病専門病棟の母子=1988年イラク・マンスール小児病院

厚木の中津川沿いで育ち、大山の山並みを見て過ごした日々。その平和な風景が、私の原点です。しかし、県内には米軍基地があり米軍の事故や米兵による犯罪が絶えませんでした。高校の近くに米軍野戦病院があり、ベトナムから負傷兵が運び込まれる光景を教室の窓から度々見ていました。私の青春時代はベトナム戦争と直結していたのです。戦争、平和、環境問題に関心を持つようになったのは必然でした。

私は報道写真家として世界各地の戦争と核汚染の現場を取材してきました。核実験場、チェルノブイリ原発、劣化ウラン弾で放射能汚染されたイラク、戦禍の続くアフガニスタン、そして米軍基地の集中する沖縄で、その時代を記録し続けてきました。

Downwinders (ダウンウィンダース)とは、米・ネバダ州での核実験で放出された死の灰が降り注いだ「風下の人びと」を意味します。核実験の風下地域だけでなく国家の起こした戦争被害者、社会の片隅で虐げられた人びともまた、Downwinders なのです。

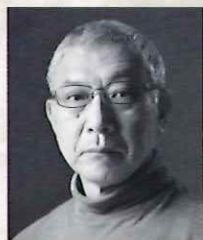
この写真展は報道写真家として歩んだ50年間の集大成です。多くの方にご覧いただきたいと思います。



2011年4月 福島県飯館村



1987年 三宅島



森住 卓 TAKASHI MORIZUMI プロフィール

1951年、神奈川県厚木市生まれ。沖縄の米軍基地や世界の核汚染地の取材を続ける。劣化ウラン弾汚染を告発し、同禁止条約キャンペーンに参加。

主な著書に「イラクー湾岸戦争の子どもたち」(高文研)、「核に蝕まれる地球」(岩波書店)、「新版セミパラチンスク 草原の民 核の爪痕」(高文研)、「沖縄戦 最後の

証言 おじいおばあが新基地建設に抵抗する理由」(新日本出版社)、「浪江町津島 風下の村の人びと」(新日本出版社)など多数。

ダウンウィンダース Downwinders

森住 卓写真展 1975—2026 風下の人びと

1部 Downwinders 風下の人びと

爆心地(グラウンドゼロ)から遠く離れた場所でも、風と雨によって運ばれた放射性微粒子が大地と人体に降り注いだ。そこに住む人々には放射能で汚染した事を隠されていた。その地が命を縮める場所であることを。慎ましい暮らしを営みながら、見えない脅威にさらされ続けた。

核実験場 / 劣化ウラン弾 / ウラン鉱山 / 原発事故



2部 戦争と震災

かつて戦火のイラクや、核被害のセミパラチンスクで撮影した子供たちの顔が、現在のガザやウクライナ、そしてイランの子供たちの表情に重なる。写真は過去を記録したが、写っている事実は今に続く過去なのだ。

中東戦争 / イラク戦争 / アフガン戦争 / コソボ紛争 / 自然災害



3部 抵抗の記録

県民の4人に1人が亡くなった沖縄戦。戦後は米軍占領下で、生きる権利を奪われ続けた。復帰後も米軍基地は居座り続け、命と暮らしを脅かし続けている。核も基地もない平和な島を求め、ずっと闘い続けてきた。「あきらめない」・・・これが沖縄民衆の信念である。

反基地闘争 / 反戦地主 / 強制集団死 / 辺野古・高江 / 水俣病



4部 エピローグ「希望へ」

人びとは苦難を乗り越え歴史を紡いできた。解雇にあらう労働者。原発反対の祝島。広島の高校生。平和のために闘った百里や三宅島の人びと。伝統を守り続けた水戸大神楽。そして音楽の都ウィーン。どこでも人びとの顔は誇りに充ちていた。

三宅島 / 沖縄電気争議団 / 祝島 / 水府大神楽



【主催】厚木が生んだ写真家・森住卓写真展実行委員会

【後援】厚木市・厚木市教育委員会

【問合せ先】090-3134-1354 (諏訪部 晶)
090-2142-8677 (豊 雅昭)
080-1172-1094 (山本 幸子)

同写真展を全国で開催予定、主催者募集中!

【問合せ先】morizumitaku@gmail.com



公式ホームページ